

修了生の活躍事例

溶接の製品に惹かれ 受講を決めました

前職は建設業、リフォーム業、木造建築工事業などの建設関係の仕事をしていました。私は、ものづくりが好きで、自分の趣味も活かして、今後も長く仕事できる業種はないかと考えていた際に、ハローワークの相談員に相談した際にポリテクセンターを紹介され、施設見学をした時、実際の溶接を見たり製品を見て、溶接に惹かれ受講を決意しました。

受講した溶接クラフト科では、ものづくりの一連の流れを学ぶことができ、多くの資格を取得することができます。今の仕事でも、訓練の内容が非常に役に立っています。

訓練生同士の学びと支え合い

溶接未経験で女性の生徒数も少なく、最初は不安でしたが、実際に訓練をはじめると男女年齢層関係なく、和気あいあいとした雰囲気です。訓練に取り組むことができました。また、訓練中に製作した作品を、出来上がるたびに訓練生同士で見せ合い感想を言い合ったり、一緒に悩んで改善策を話し合ったりと技術以上のことを学び、成長ができる刺激的で学びが多く楽しかったことを覚えています。溶接も初めはできなくてとても悩んでいました。しかし、溶接の先生に丁寧に粘り強く指導していただき、安心して技術を身に付けることができました。

就職先企業での活躍

進藤さんの業務

金属加工を中心に作業しており、ステンレス・アルミニウム・鉄などの板材加工・組立・溶接など幅広く作業を行っています。製品としては、電車車両巾木や電線を支えるものの溶接を製作していて、ポリテクセンターで学んだ知識を活用し、先輩の皆さんに教えてもらいながら日々の業務を頑張っています。



松栄金属株式会社

進藤 さん

[⇒前職：建設業・リフォーム業
(正社員)]

溶接クラフト科
(6か月訓練)

令和 6年 11月 入所
令和 7年 4月 修了



受講を考えている皆様にメッセージ

溶接クラフト科は、各種溶接の溶接技術や、クレーン・玉掛けなど溶接以外の転職には必要な資格なども取得できます。自分も最初は何をする場所か分からず受講を迷っていましたが、施設見学に参加して、全科の説明を聞き、訓練を目のあたりにし、実際に溶接している光景を見て、ものづくりの素晴らしさを感じ改めて溶接クラフト科へ入所することを決めました。言葉や文字だけでは伝わらないことも多いと思うので迷っている方は、ぜひ施設見学会に参加し、実際の訓練の様子を見て体験してみてください。

採用者の声 取締役事業部長 佐藤 様

ポリテクセンターの修了生は、6か月の訓練で、仕事で必要とされる技術をしっかりと身に付けることができているので、仕事を任せやすく非常に助かっています。弊社取引先でもポリテクセンター受講者の評価が高いので、ぜひ訓練を受講して就職活動を頑張ってください。また、在所している方も真剣に練習し、技術を身に付けられるように頑張ってください。



松栄金属株式会社（秋田県秋田市）

現在ポリテクの修了生1名が活躍

ステンレス鋼の材料販売及び加工を中心に活動しています。かつては写真現像機筐体部品の製造をメインに、精密板金加工部門を強化しつつ現在では半導体製造装置機械部品、鉄道車両保安部品、建築金物モニュメントなど多岐に渡る分野の金属製品を製造しております。

事業内容

材料部門
ステンレス、アルミ、チタン、鋼材販売
板、パイプ、丸棒、アングル、FB、等

加工部門
ステンレス、アルミ、チタン、加工品製造販売
精密板金部品、機械加工部品、レーザー切断、レーザー溶接

建材部門
ステンレス建材販売、手摺り、門
扉、フェンス、モニュメント等

